

市長との対話集会開催記録

団体名	北名古屋市ボランティア連絡協議会	実施日	令和6年8月27日（火）
実施場所	北名古屋市総合福祉センター もえの丘	参加人数	14名

【主な内容】

北名古屋のボランティアと市民活動のこれまでと
今後の発展・将来について

- ・ 社会福祉協議会の移転について
- ・ ボランティア活動の場所について
- ・ 市役所の窓口片寄せについて



【対話内容（抜粋）】



参加者

社会福祉協議会の本所がもえの丘に移転することになった理由を教えてください。

市の財政状況はとても厳しく、そのような状況になった理由の一つとして2町が合併したにも関わらず庁舎など同じ役割を持つ施設が未だに2つあることです。施設の老朽化が進む中で2つの施設を修繕していくのではなく、一元化していくことを行財政改革として進めています。そのため、築年数が約40年経過している社会福祉協議会の本所をもえの丘へ一本化することとなりました。



市長



参加者

社協本所がもえの丘に移転するに伴い、社協本所で活動しているボランティアグループの活動場所がなくなることを危惧しています。

いろんな各種団体などがマッチングできるような場所を作るために、市民活動センター「μ-base」を10月からスタートさせます。ぜひ活用していただき、活動の幅を広げていただきたいと期待しています。



市長